

市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in 石川



2011・国際森林年

次世代への継承 ～ 森と人との絆

日時 平成23年11月6日(日) 10:00～16:30

会場 第一部 石川県森林公園 (津幡町鳥越ハ2-2)

第二部 津幡町文化会館シグナス (津幡町北中条3-1)

入場無料、定員：第一部親子30組、第二部500名(事前申し込み)

2011年は国連が定めた国際森林年です。「市民と森林をつなぐ国際森林年の集い」は、「次世代への継承」をキーワードに農林水産省等が開催する国際森林年記念行事です。石川県の集いでは、生物多様性の宝庫であり、人が手を入れて共生してきた森林について、森を歩き、親しみ、育て、活用し、生物多様性を守るということについて、考えていきます。

■ プログラム ■

<第一部> 10:00～12:30 森を歩こう～MISIAの森でいきもの調査



<第二部> 13:30～16:30 国際森林年の集いシンポジウム
「次世代への継承 ～ 森と人との絆」



1. 開催挨拶

石川県知事ほか

ビデオレター

アーメド・ジョグラフィ氏(生物多様性条約事務局長)

ジャン・マツカルバイン氏(国連森林フォーラム事務局長)

2. 基調講演 「森林と生物多様性」

養老孟司氏(東京大学名誉教授、国際森林年国内委員会委員)

3. リレートーク 「森の名手・名人に聞く、森と人とのつながり」

聞き手：塩野米松氏(作家、NPO法人共存の森ネットワーク理事長)

代田七瀬氏(聞き書き甲子園第1期生、NPO法人共存の森ネットワーク理事)

語り手：石川県内の森の名手・名人

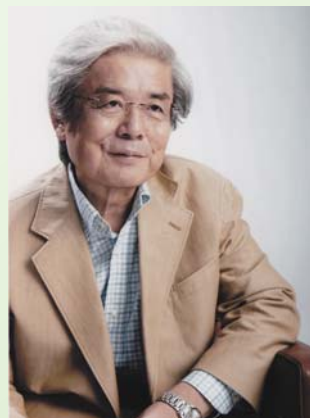
石下哲雄氏(森づくり名人、輪島市)

辻新太郎氏(木地名、加賀市)

山下進一氏(森づくり名人、津幡町)

4. 活動報告

森林のにぎわいを育む MISIAの森と子どもたち(津幡町立英田小学校)



基調講演 養老孟司氏

お申込み F A X : 076-240-7076 (財)石川県緑化推進委員会
e-mail: isikawa.ryokusui@arrow.ocn.ne.jp

定員は、第1部親子30組、第2部500名です。参加希望の方は、氏名、所属、連絡先(電子メールか電話)を明記の上、電子メールかFAXにてお申込ください。定員になり次第、申し込みを締め切ります。

主催：石川県、津幡町、農林水産省、国際森林年国内委員会事務局

共催：一般財団法人mundef

後援：全国地方新聞社連合会、石川県森林組合連合会、(財)石川県緑化推進委員会、石川県山林協会
(社)石川の森づくり推進協会、(公社)石川県木材産業振興協会

問合せ：(財)石川県緑化推進委員会(TEL:076-240-7075)

市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in 石川 関連イベントのご案内・交通案内

石川県 県民森づくり大会2011 in 津幡
協働の森づくり

日 時： 2011年11月6日(日)9:30～10:30
場 所： 津幡町(石川県森林公園(緑化の広場))
内 容： 広葉樹(ヤマモミジ等)の植栽
定 員： 150名
集 合： 石川県森林公園(緑化の広場) 9:15
問合せ： 石川県 県央農林総合事務所 tel:076-204-2103



市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in 石川 交通のご案内

■第一部 石川県森林公園 *集合:インフォメーションセンター

石川県河北郡津幡町宇鳥越ハ2-2 TEL:076-288-1214

○自家用車利用の場合

金沢方面・能登方面 津幡北バイパス 緑が丘交差点左折

富山方面 津幡北バイパス 平谷トンネル出てバイパス降りる

北陸自動車道森本I.Cから 約20分

○JR利用の場合

七尾線・中津幡駅下車 徒歩 約35分

■第二部 津幡町文化会館シグナス

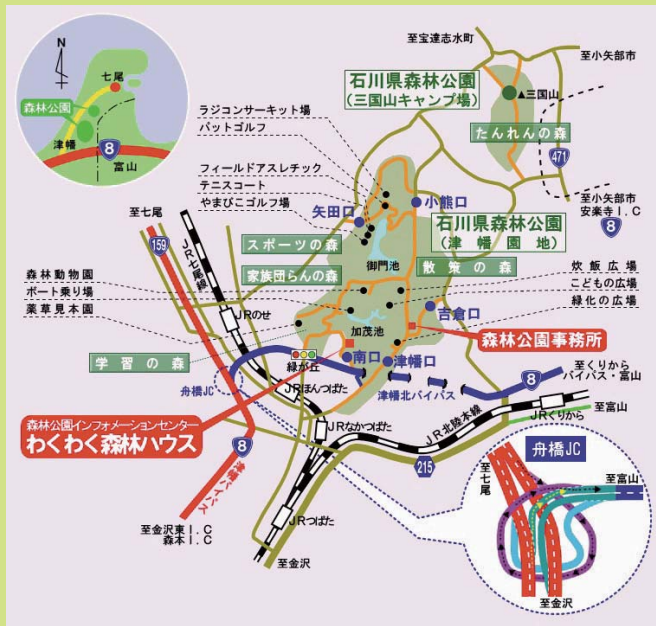
石川県河北郡津幡町北中条3丁目1 TEL:076-288-8526

○JR利用の場合

JR七尾線・JR北陸本線「津幡駅」から・・・徒歩10分、車で5分

○自家用車利用の場合

津幡バイパス「中橋I.C.」・「南中条I.C.」から・・・車で5分



11/6 国際森林年の集い参加申込書in石川 FAX : 076-240-7076

お名前		ご所属			
連絡先	メール / 電話	参加希望	第一部/ 第二部	第二部 同行者	名

第一部参加希望の方は以下もご記入ください。

住所					
同行者	氏名	(申込者本人)	性別	男 / 女	年齢
	氏名		性別	男 / 女	年齢
	氏名		性別	男 / 女	年齢
	氏名		性別	男 / 女	年齢